

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 29 年 11 月 24 日 (2017.11.24)

【公開番号】特開 2017-158120 (P2017-158120A)
【公開日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)
【年通号数】公開・登録公報 2017-034
【出願番号】特願 2016-41671 (P2016-41671)
【国際特許分類】

H 0 4 R 1/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 R 1/10 1 0 4 B

H 0 4 R 1/10 1 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 10 月 10 日 (2017.10.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音声信号を受けて音声波を再生するドライバーユニットと、
前記ドライバーユニットを収納するユニットケースと、
前記ユニットケース内に連通して形成され、前記ドライバーユニットからの音声波をユーザの外耳道に導く音導管と、

前記音導管とは異なる素材により形成され、前記音導管の内側面に取り付けられて、前記ドライバーユニットからの音声波を、前記外耳道に導く軸孔を有する筒体状の異素材音導管と、が備えられ、

前記異素材音導管の外側面が、前記音導管の内側面に対して、取り付けられていることを特徴とするイヤホン。

【請求項 2】

前記異素材音導管の端部には、外側に広がる鰐部が形成され、前記鰐部が前記ユニットケース内に係止されていることを特徴とする請求項 1 に記載のイヤホン。

【請求項 3】

前記異素材音導管は、金属素材により構成された請求項 1 または 2 に記載のイヤホン。

【請求項 4】

前記ユニットケースと前記音導管は、樹脂素材により一体成型されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のイヤホン。

【請求項 5】

前記異素材音導管の先端部には、音響抵抗材が挿入されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のイヤホン。

【請求項 6】

前記音導管は透明の樹脂素材により構成され、前記異素材音導管は有色の素材より構成されることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のイヤホン。

【請求項 7】

前記音導管の外側には、イヤピースが取り付けられていることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のイヤホン。

【請求項 8】

前記ドライバーユニットは、バランスドアーマチュア型であることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のイヤホン。